

中国卵は怖くないと思 製品、ドイツあるいはヨ  
います。もちろん、対策 ーロッパ各国で生産する を絞る、努力することで  
あつての上です。 製品とは、人件費比率お 優位に立てる可能性が大  
《三つの理由》

一、中国の爆発的強み ラ(例えば亜鉛鋼板のコ 三億に対し、FAOのデ  
は人件費の安さです(現 スト・品質など)を検討 ータによれば、一九九  
時点で日本の十五〜二十 の上、はつきりと仕分け 年の鶏卵生産量は二千七  
分の一。思えば三十数年 手にした初任給と同じレ 衣料、自転車などのそれ 百八十万、一人当たり  
ベル。

一方、国内で施設整備 の進んだ農場での労務コ  
ストは、卵キロ当たり数 円ないしそれ以下です。  
中国でこの労務費がよし  
んばゼロであっても、十  
分迎え撃てる範囲です。

人件費がコストの半分 者の選択反応が全く異な  
以て占めるユニクロの ることです。狂牛病や雪  
衣料、あるいは多くの手 印の事例で自の当たりには  
間を要する野菜、フロイ したことです。確かに野 菜、鶏肉、豚肉の流れは  
ラー加工食品とは状況が 大きく異なっています。 ありますが、これら輸入  
当社も現在、中国に五 つの協力工場を有してい 性、防疫などの問題で、  
ますが、日本で生産する 国内生産者がより安心で



東洋システム(株) 代表取締役社長 安田 勝彦

# 「中国卵」は怖くない!

## 《三つの対策》

一、関連業界のコスト 一、関連業界のコスト 一、関連業界のコスト  
はありますが、道はある 十五〜二十年で羽当たり 続けます。  
と思えます。ワタチな 二千円前後に及び、卵キ  
とは、規制緩和との関係 口当たり生産コストで数 卵を作れば売れる時代  
田の差になる可能性のあ は完全に終わりました。  
ることを十分認識するこ 少なことも、健全経営面  
とが、中国卵にヒクとも 格で売れる時代は終わり  
ました。思の通った、誠 意の伝わる販売チャネル  
作りが求められており、  
これが中国卵対策のもう  
一つの鍵だと思えます。

二、農場整備 二、農場整備 二、農場整備  
平飼いの特殊卵などの 生産は別として、農場コ 意の伝わる販売チャネル  
作りが求められており、  
これが中国卵対策のもう  
一つの鍵だと思えます。

三、中国の人口は約十 三億に対し、FAOのデ ータによれば、一九九  
年の鶏卵生産量は二千七 百八十万、一人当たり 十四、五弱、日本の水準  
も飼料面では、ハンディ 出のキロ当たり数円以下  
また、投資のタイミン  
グを的確に捉え、年間償  
却額、金利を適正にコン  
トロールすることは自動  
性もあります。

自動化に当りては、 化設備を戦力化する上で、  
大切なポイントであると 思います。我々設備メー  
カーとして、よりラン 強化を要望したいと思  
います。

この三つの対策に加 えて、政府には環境対策へ  
のバックアップの継続と 強化を要望したいと思  
います。

この三つの対策に加 えて、政府には環境対策へ  
のバックアップの継続と 強化を要望したいと思  
います。

この三つの対策に加 えて、政府には環境対策へ  
のバックアップの継続と 強化を要望したいと思  
います。

この三つの対策に加 えて、政府には環境対策へ  
のバックアップの継続と 強化を要望したいと思  
います。

この三つの対策に加 えて、政府には環境対策へ  
のバックアップの継続と 強化を要望したいと思  
います。

は商品多様化などの要素(久性)が、機械使用期間(安いコストで作る努力を) 団地九七四(四)